

第2回青果市場跡地まちづくり構想委員会に出席しました

第2回青果市場跡地まちづくり構想委員会が平成28年11月28日に開かれ、まちづくり協議会からも4人の委員が出席しました。市から、まちづくりの方向性(案)や民間意向の把握等について詳しく説明がなされました。



(構想委員会当日の様子)

まちづくりの方向性(案)が出されました

今回の構想委員会では、以下のまちづくりの方向性(案)が示されました。

南部地域の新たな顔づくり

周辺地域の生活の質の向上

開かれた場づくり

「跡地のまちづくりに関する提案書」と「まちづくりの方向性(案)」について

協議会では、アンケートやワークショップ等を実施し、地域の意見を提案書として取りまとめ、昨年8月に市へ提出しました。今回示された「まちづくりの方向性(案)」は、提出した提案書の内容と概ね同じ方向性で整理されていると考えております。今後も、地域にとってよりよい跡地利用となるよう協議会として、構想委員会に参加してまいります。

まちづくりの方向性(案)：福岡市 ～第2回構想委員会資料より～

青果市場跡地の優位性や課題等を踏まえ、まちづくりの方向性(案)として整理されました。

	跡地の特性や可能性	まちづくりの方向性	導入機能イメージ
広域的な視点	広域交通拠点に近接し 広域的なアクセス性が高い	南部地域の 新たな顔づくり	多機能複合商業施設、ホール、 文化施設、体験型施設、ホテル、 工場見学 など
周辺地域の特性	既成市街地内にあり 周辺の居住人口が多い	周辺地域の 生活の質の向上	子育て支援施設、高齢者施設、 メディカルモール、本屋、飲食店 カフェ、農業体験、診療所、病院 など
跡地の特性	これまで市場として 閉鎖的な土地活用	開かれた場づくり	多目的広場(防災機能等)、 ジョギング散策路、運動施設、 緑 など

※赤字はワークショップ等で出された機能もしくはこれに類似するもの

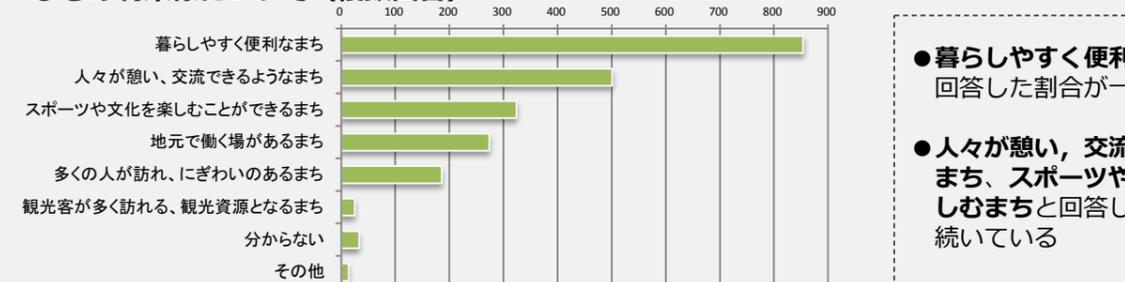
参考：アンケート、ワークショップの概要

青果市場跡地のまちづくりに関するアンケート調査

実施時期：平成27年11月～12月 配布数2,000部
回答数：1,192通(回収率約60%)

昨年実施したアンケート調査では、まちの将来像等について、ご意見を伺いました。

まちの将来像について(複数回答)



- 暮らしやすく便利なまちと回答した割合が一番多い。
- 人々が憩い、交流ができるまち、スポーツや文化を楽しむまちと回答した割合が続いている

跡地利用を考えるワークショップ ※1回目平成28年2月28日開催 63名出席 2回目：平成28年3月24日開催 39名出席

1回目(H28.2.28)のワークショップでは、「跡地にあったら良い施設」についてグループワークを行い、2回目(H28.3.24)では、1回目に出た意見を踏まえ、3つの方向性・テーマ毎にグループに分かれて具体的な施設利用のイメージ等を意見交換しました(図1)。各グループとも、跡地の利用について期待する一方、交通渋滞、周辺環境、安全安心の確保等に配慮が必要であるとの意見が出されました。

図1 第1回ワークショップのまとめ(グループ分け項目)

①公園・広場・運動施設

- 子どもたちが遊べる公園
- 遊歩道、緑、桜がある公園、大きな公園
- グラウンド、ジョギングコース、運動公園、運動施設

理由

- 子どもたちのために(安心できる、自由に遊べる)
- 高齢者の健康づくりのために(健康寿命)
- 小中学校の部活動でも利用できるように
- 大きな公園がない/避難場所にもなるように

②福祉・教育文化・コミュニティ施設

- お年寄りのための福祉施設(特養、デイケア)、病院
- 子どもたちのための児童館、保育所、図書館、学習塾
- 学校施設、美術館などの文化施設

理由

- 近くに大きな病院がない/高齢者はますます増える
- 子どもたちの居場所がない/教育の充実
- 文化的な施設がない

③シンボリック・働く場・賑わい施設

- おいしいレストラン(地産地消のお店)、ホームセンター、映画の観れる商業施設など
- JRの新駅、ビジネス街～スモールオフィス
- 福岡市の南部のシンボルとなる施設

理由

- 働くところが欲しい
- 地域の発展、経済効果を生む施設が欲しい
- 地域のランドマークになるようなものが欲しい

青果市場跡地のまちづくりに関する提案書：協議会

協議会では、住民アンケートや地域でのワークショップを通して賛同する声が多かった意見を踏まえ、以下の跡地利用の基本的な考え方を市へ提案しました。

- ・周辺の住環境、交通渋滞及び交通安全などへ配慮しながら、地域に新たな魅力を付与する跡地の利用を検討すること
- ・地域の利便性向上、活性化、また、安全安心なまちづくりに配慮し、地域住民も利用できるような公共的施設について検討すること
- ・地域をはじめ多くの市民が利用でき、多様な世代、多様な人々が交流し、憩える緑豊かでゆとりある空間づくりを目指すこと

市が民間事業者からのアイデアを募集しています

現在、市ではまちづくりの方向性(案)を踏まえた跡地活用について、民間事業者からアイデアを募り、今後の検討に反映していくことにしています。

◎構想委員会の資料は、下記福岡市ホームページで確認できます。 青果市場跡地のまちづくり

福岡市ホームページ>市政情報>市民参加>交通・道路・都市整備>都市整備>青果市場跡地のまちづくりの検討について
http://www.city.fukuoka.lg.jp/jutaku-toshi/atoti_keikaku/shisei/seika_atochi.html

検索